

おぼえよう!

こ みず べ
よい子の水辺の
おやくそく

いのち
～「ライフジャケット」は命のおまもり～



たのしく水辺で遊ぶための合言葉、言えるかな？

「かっぱの“お・さ・ら”！」

海や川、湖や池などの水辺では気をつけないとあぶないところがあるよ。

「かっぱの“お・さ・ら”！」の合言葉を覚えよう！！



おとなといっしょに！！

子どもだけで水辺に近づかないこと！水辺では、足をすべらせてころんだり、急に深くなっていたりして、おぼれてしまうことがあります。



サンダルはぬげないものを！！

水辺ではサンダルやぼうしなど、落としてしまったものをひろおうとしたり、流されたものを追いかけてたりして事故につながる場合があります。まずは、ぬげないもの（かかとがとめられる「サンダル」や「くつ」）をはくこと！何かを落としたり、流されたりしたら、近くにいる大人に助けてもらおう！



「ライフジャケット」をつけよう！！

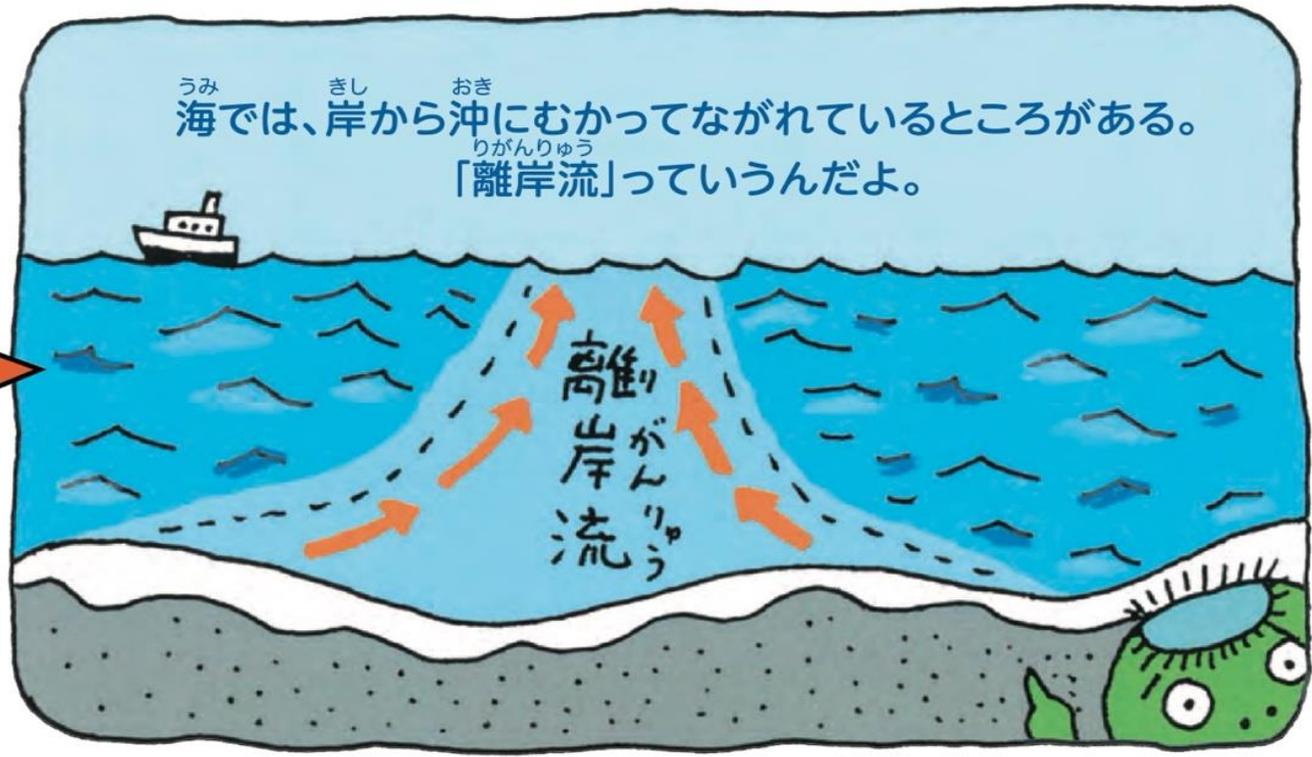
水辺では「ライフジャケット」をつけることを忘れずに！事故が起こつてしまっても「ライフジャケット」をつけていた人のほとんどが助かっています。準備できる時は必ず、「ライフジャケット」をつけよう！



「ライフジャケット」をつけると安心だね

うみ
海

こんなところがあぶない！



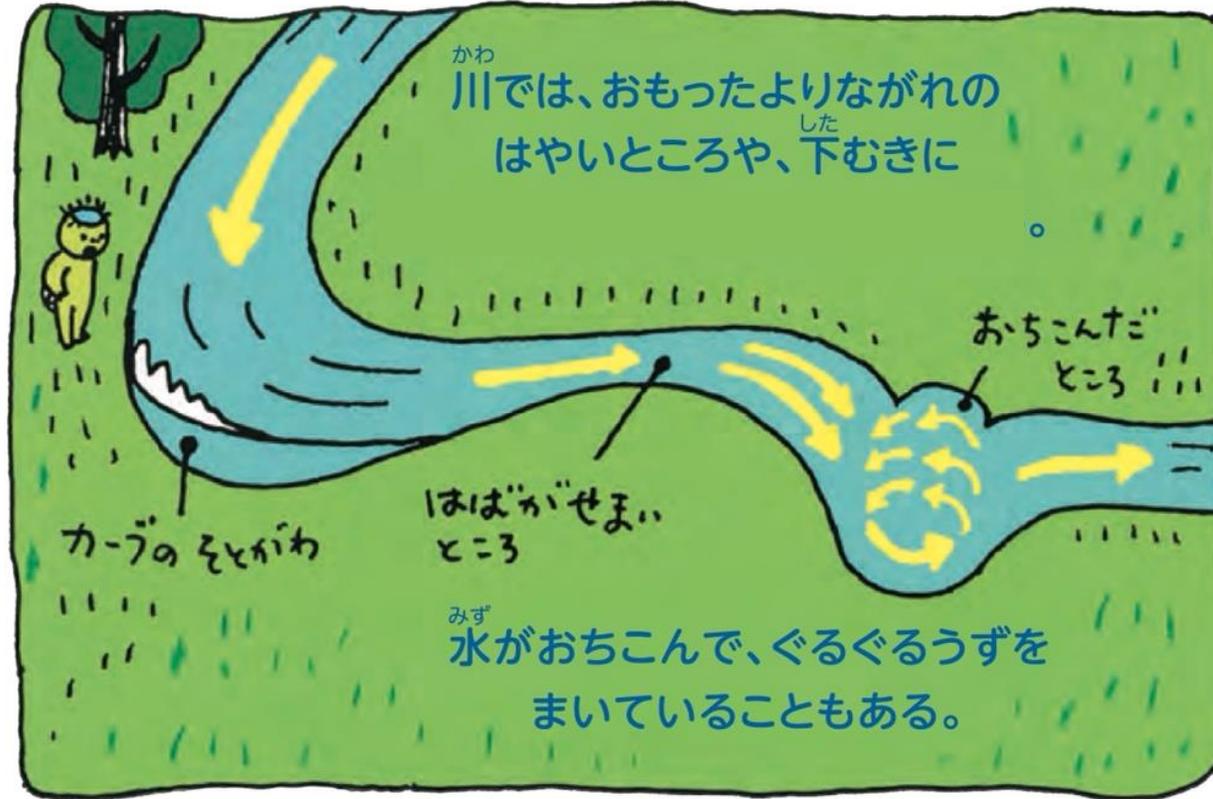
うみ きし おき
海では、岸から沖にむかってながれているところがある。
りがんりゅう
「離岸流」っていうんだよ。

離岸流

かいすいよく あそ はまべ ちか はまべ およ
海水浴をしているときに、遊んでいた浜辺から、近くの浜辺に泳いでいく途中でおぼれた事故があったよ。みんな「ライフジャケット」をつけていなかったんだって！特に小さな子どもは浮具に乗ったまま風かぜに流されてしまったり、風かぜに流されたものを追いかけておぼれてしまったり、風かぜで流されることもあるから注意ちゅういが必要ひつようだね。

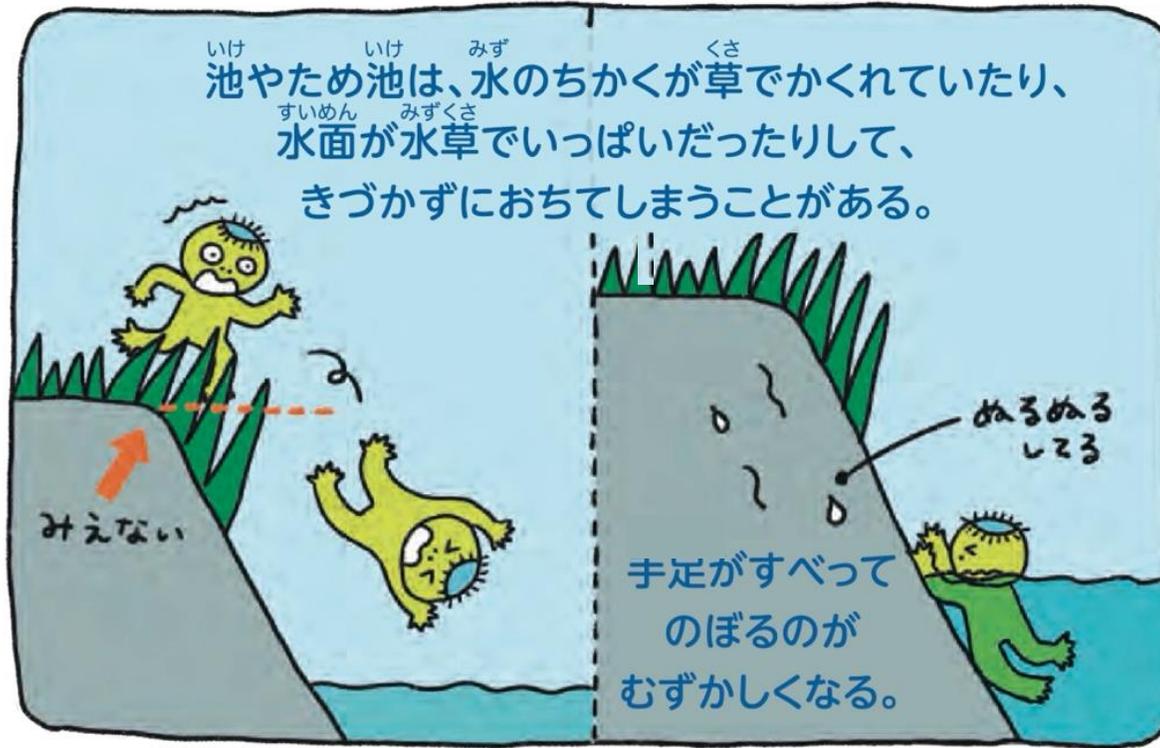


かわ
川



なが
流れてしまったビーチボールやサンダルを取りに行こう
としておぼれた事故や、川で釣りをしているときにつり
糸が切れて、なが
流されたルアーを取りに行っておぼれた
事故があったよ。なが
流されたものが大切なものでも、絶対
に追いかけないで自分の命を守ろうね!

いけ いけ ! 池・ため池



つ
釣りをしているときに水に落ちて、斜面のぬめりで、はいあが
ることができずにおぼれてしまった事故があったよ。その池
には柵がなかったみたい。落ちてしまうと、ぬるぬるしてて
はいあがれないことがあるから、池やため池には近づかない
ようにしてね。

ほかにもこんなキケンが…

うみ かわ いけ
海・川・池



すいちゅう み ふか
水中が見えないから深みにはまっておぼれて
しまった事故があったよ。あぶ ばしょ み
危険な場所は見た
だけではわからないんだね。すいめん たいよう ひかり
水面が太陽の光で
キラキラしていたり、みず
水がにごっているとすいちゅう
水中
が見えないから、とく ちゅうい ひつよう
特に注意が必要だね。

まえ・よこ・おまた
のおやくそく!

「ライフジャケット」のつけ方

うみ かわ いけ
海・川・池それぞれの気を付けるポイントはわかったかな。
かな じ こ
悲しい事故につながらないように遊びに行くときは
「ライフジャケット」を準備しよう!



さいごはおとなに
かくにんしてもらおう!

まえ



まえのチャックをしめる!

よこ



よこのベルトを
しめる!

ゆるみやすいのでしっかりと、
ちょっときついくらいに。

おまた



おまたのベルトを
しめる!



おお
大きすぎる
ものは…



あたまがしずんでしまったり



スポッとぬけてしまうことも。
おまたのひもをわすれずに!

Q. ^{にんげん} ^{からだ} 人間の身体はどれくらいう浮くの？ (た—っぷり^{いき} ^す息を吸った時^{とき})



A. ^{にんげん} ^{からだ} ^{いき} 人間の身体は息をた—っぷり^す吸っても*
2%くらいしかう浮きません!

^{からだ} ^{なか} ^{くうき} ※体の中に空気がいっぱいある時^{とき}

^{なが} ^{みず} ^{なみ} 流れている水や波のあるところだと、息ができずに、おぼれてしまうことがあります。^{いき}

そして、ほとんどの人は息をはくとしずんでしまいます。^{ひと} ^{いき}

^{しぜん} ^{みずべ} 自然の水辺では、プールでバリバリ泳げる人でも、オリンピックに出た水泳選手でも^{およ} ^{ひと} ^で ^{すいえいせんしゅ} おぼれてしまうことがあるんです…。

^{せいかい} 正解は
③!!

ちよっとしか
うかないんだね。



だから、水^{みず}辺^べに近^{ちか}づく^{とき}時は…

「**かっぱの“お・さ・ら”!**」を^{たいせつ}大切に!

「**ライフジャケット**」を^{じゅんび}準備しておこう!!



「ライフジャケット」をつけると
かお^{かお}みず^{みず}うえ^{うえ}で^で
顔が水より上に出ます!

この資料は、絵本「かっぱのふうちゃん ライフジャケットでスイスイ」（森重裕二・文、市居みか・絵、子どもの未来社刊）をもとにつくりました。